

くまそう

vol. 28 25.
11.

autumn season

Kumagaya
General
Hospital
News Letter

CONTENTS

病院長就任のご挨拶

診療科紹介 乳腺外科

診療科紹介 腎臓内科

委員会紹介 外来運営委員会

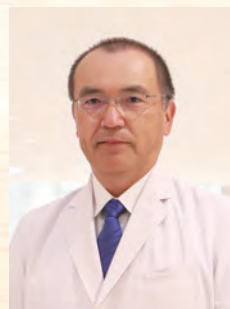
入職医師紹介

まちの医療機関

くまそうTOPICS

病院長就任の挨拶

病院長
北 順二



2025年7月に院長を拝命した北 順二と申します。

熊谷で生まれ育ち、栃木県の大学に入学後30年の時を経て、当院に入職いたしました。

入職をした2014年以降、当院は激動の時代を経て、病院の建物の刷新、医療機器の整備、そして職員一同の弛まない努力によって大きく発展してきました。病床稼働率や救急患者搬送数の上昇、手術件数の増加、地域医療支援病院の取得等によって安定した基盤を築いています。このことは、橋本前理事長、中村理事長、今野前院長、職員一同の業績であり、心から敬意を表します。

医療とは「医学の社会適応である」と定義されています。

医療は、①診療の技術・能力・成果の質、②設備・機器の質、③接遇など患者サービスの質、④組織運営や制度の質、⑤費用対効果や効率性などの経済性の質を要素としています。

患者さんは不安や痛みを抱えながら病院を受診します。そこには私たちに対する期待があります。私たちの力が及ばず、その期待に十分にお応えできない場面もございますが、当院は、患者さんやご家族の多様な要望に対して迅速かつ適切に応えられるように、良質かつ効率的な安心していただける医療の提供に全力で取り組んでおります。医療の質を担保するため、職員一同は常に勉学を含めた修身を怠らず努力し続けます。そして、多くの課題に対して自らの判断で決定し、その行動について自ら責任を負うことを自覚して実践していきます。この際の重要なキーワードは「対話」です。患者さんとの対話、職員間の対話によって相互理解を得ることができます。当院は「対話」をする文化を根付かせ、病院としての責務と使命を地域の皆様と協働して取り組んでいく所存です。



2025年3月15日 当院主催:外科手技体験にて(高校生対象)



(入院・手術が可能です)

くまそう HP- 外科 -



乳腺外科

阿部 曉人 先生

日本外科学会専門医
日本消化管学会 胃腸科専門医、指導医
日本乳癌学会認定医
がん治療認定医



乳腺疾患の診断および治療を行っております。

特に、乳がんになる女性は年々増加しており女性のがん罹患数第一位となっております。

「埼玉県がん診療指定病院」として高度な医療を提供するべく2025年10月より乳腺専用の外来が開設されました。乳がんの診療は、診断、術前術後の薬物療法、手術、放射線治療、再発治療、緩和医療など多岐にわたりますが、最適な医療を提供してまいります。

●主な対象疾患

- ・悪性疾患：乳がん（男性乳がんも含む）、肉腫などの乳腺悪性腫瘍
- ・良性疾患：線維腺腫、葉状腫瘍などの乳腺良性腫瘍、乳腺炎、乳輪下膿瘍、乳腺症、乳頭異常分泌、ホルモン異常による乳房痛、女性化乳房症、腋窩リンパ節腫大
- ・二次乳がん検診（精密検査）：腫瘍、石灰化病変に対する組織診断

●特色

- ・乳がんの診療においては、マンモグラフィや超音波検査、MRIなどの画像検査を駆使して病巣の広がりや進行度を診断し、治療方針を決定します。
- ・進行度によっては、術前に薬物療法を行って根治性を高めます。
- ・薬物療法は、組織検査の結果から最近のエビデンスに基づいて、ホルモン療法、抗がん剤、分子標的療法などを適切に組み合わせた治療法を選択します。
- ・手術の後遺症や薬物療法の副作用に対しても、生活上のアドバイスをを行います。定期的にアピアランスケアの相談会も行っておりますのでご利用ください。
- ・形成外科（院外）との連携により乳房切除後の乳房再建手術を行うことができます。
- ・石灰化病変に対しては、連携病院にてステレオガイド化マンモトーム生検を行っています。



●遺伝性乳がん卵巣がん症候群について

遺伝性乳がん卵巣がん症候群（Hereditary Breast and Ovarian Cancer：以下HBOC）とは遺伝性要因がはっきり分かっている乳がんのことで、BRCA 遺伝子の変異があります。当科では乳がんと診断された患者様に対して、以下のHBOCの基準を満たし、希望がある場合は検査を行っております。

- ・45歳以下で乳がんと診断された。
- ・60歳以下でトリプルネガティブの乳がんと診断された。
- ・両側の乳がんと診断された。
- ・片方の乳房に複数の乳がん（原発性）を診断された。
- ・卵巣がん・卵管がん・腹膜がんと診断された。
- ・ご自身が乳がんと診断され、血縁者に乳がんまたは卵巣がん発症者がいる。
- ・男性で乳がんと診断された。
- ・がんの治療において、分子標的薬オラパリブの適応かどうかを判断する場合。



●乳がん手術について

腫瘍を周囲の正常乳腺を含めて切除する「部分切除術」と、全乳房を切除する「乳房切除術」に分類されます。

・乳房部分切除術

乳房を温存することが可能ですが、切除範囲が大きいほど乳房の変形は大きくなります。また乳房内の再発を予防するために、手術後の放射線照射が必要となります。

・乳房切除術

乳頭乳輪を含め、全乳房を切除します。腫瘍径の大きい場合、部分切除後の大きな変形が予想される場合や、術後の放射線照射を避けたい人が適応となります。

・センチネルリンパ節生検

腋窩リンパ節郭清を行うことで発生する後遺症を軽減するため、術前の画像検査でリンパ節に転移がないと考えられている方に施行します。がんが最初に転移するリンパ節（センチネルリンパ節）を摘出し、転移の有無を確認します（センチネルリンパ節生検）。センチネルリンパ節に転移が認められなかった方は、腋窩リンパ節郭清の省略が可能です。

・腋窩リンパ節郭清

術前の検査で腋の下にリンパ節に転移が認められる方に行われます。腋の下には神経やリンパ管がたくさん集まっているため、腋窩リンパ節郭清を行うと、感覚が鈍くなる、腕が浮腫む（リンパ浮腫）、腕が挙がりにくいなどの後遺症が発生する場合があります。

	月	火	水	木	金	土
午前	阿部	—	—	阿部	—	—

紹介の方法

紹介状をお渡しください（事前予約が可能です）
急を要する場合は下記の地域連携室へご連絡ください



社会医療法人

熊谷総合病院

<https://www.kumasou.or.jp/>





くまそう HP
- 腎臓内科 -



腎臓内科

石井 洋輝 先生

専門
資格等

内科・腎臓
日本内科学会認定内科医
日本腎臓学会認定腎臓指導医・専門医
日本透析医学会認定透析専門医



● この4月から腎臓内科が新体制に

このたび、当院に腎臓内科専門医が常勤として着任いたしました。

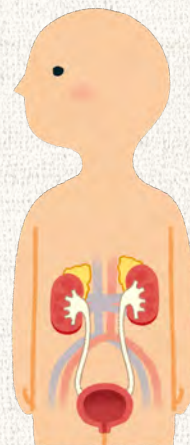
これまで当院では腎臓内科の常勤医が不在であったため

外来診療に限られており、腎臓病の入院治療や透析患者さんの

入院管理には十分に対応できていませんでした。

今回の体制強化により、腎臓病の精査や入院加療、透析治療に至るまで責任を持って診療できるようになりました。

慢性腎臓病から透析導入・維持管理まで幅広い経験を持つ専門医が常駐することで、患者さんにも地域の先生方にも「安心して相談できる腎臓診療体制」が整いました。



◆ 腎臓は「沈黙の臓器」

腎臓は障害が進んでも症状が出にくい「沈黙の臓器」と呼ばれています。

疲れやむくみなどの症状が現れる頃には、すでに腎臓の機能がかなり低下していることも珍しくありません。

健診で「腎臓が悪い」「尿検査に異常がある」と指摘されても自覚症状がないために放置してしまう方も多いですが、腎臓病は放置すると着実に進行し、最終的には透析が必要になる場合があります。



早めに受診することで、

- ・腎臓病の進行を食い止め、透析導入を先延ばしできる可能性があります
- ・腎臓の状態を数値で知り、自分の腎臓の状態を把握できます
- ・管理栄養士による食事指導で、日常生活にすぐに役立つ工夫を学べます
- ・薬の副作用や飲み合わせの問題を専門的に調整してもらえます

腎臓病は「早期発見・早期対応」が何よりも大切です。

ぜひ気軽に外来を受診し、ご自身の腎臓を守る行動を一緒に始めましょう。

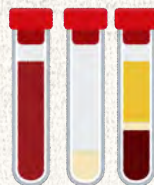




◆ 腎臓内科でできること

当院腎臓内科では、以下のような診療を行っています。

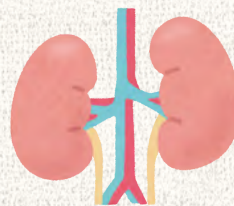
- ・腎機能の精査・診断（血液・尿検査、画像検査など）
- ・慢性腎臓病（CKD）の進行予防
- ・腎臓に配慮した薬剤の調整
- ・管理栄養士と連携した食事・生活習慣指導
- ・腎機能が悪化した方への血液透析・腹膜透析への対応
- ・入院を含めた包括的な腎臓病管理



患者さん一人ひとりの生活背景や病状は異なります。

「自分に合った治療・生活の仕方がわかる」ことが、
腎臓内科を受診する大きなメリットです。

当院では「画一的な治療」ではなく、その人の生活や価値観に合わせた
「オーダーメイドの診療」を大切にしています。



◆ まずはお気軽にご相談ください

腎臓病は「放置せず、まず相談」が大切です。

健診異常や尿の異常など、気になることがあれば遠慮なく外来へご相談ください。

腎臓内科は、患者さんお一人おひとりに寄り添い地域の医療機関と協力しながら、
地域の皆さまの健康を守るパートナーとして歩み続けます

	月	火	水	木	金	土
午前	石井 10:00~受付	塩田	佐藤 10:00~受付	野原 新患受付 10:30まで	※小瀧 第1.3	※小瀧 第1.3.5 原

土曜日は、11時までの受付で、結石・腫瘍は診察できません。

紹介の
方法

紹介状をお渡しください（事前予約が可能です）
急を要する場合は下記の地域連携室へご連絡ください



社会医療法人

熊谷総合病院

〒360-8567 埼玉県熊谷市中西4-5-1

TEL: 048-525-6779 (地域連携室直通) FAX: 048-525-6769 (地域連携室直通) <https://www.kumasou.or.jp/>

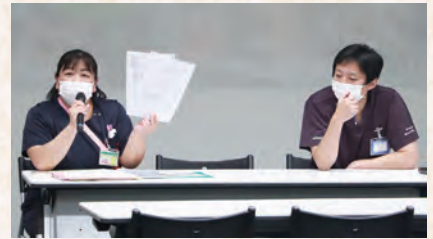


外来運営委員会

外来運営委員会委員長 看護師 科長 草薙 めぐみ

病院の外来機能の円滑化・効率化を目的として、外来診療に関する問題点を抽出し、改善計画の立案・実行・確認を行うための外来運営委員会があります。

病院内の複数の部署の代表者が集まり、外来の運営状況を審議し、具体的な改善策を検討します。



外来運営委員会 会議

委員会目標

1. 多職種で外来運営をスムーズに行う
2. 顧客（患者・職員）満足が向上することを目指す

外来運営委員会構成メンバー

- ・ 外来運営委員会委員長
- ・ 看護部長
- ・ 看護副部長
- ・ 外来看護科長
- ・ 診療部医師
- ・ 患者サポート・入退院支援センター
（看護科長・看護師・連携室事務員）
- ・ 感染防止対策課
- ・ 医療技術部
- ・ 財務管財課
- ・ 総務課
- ・ 医事課
- ・ 診療情報課
- ・ コンシェルジュ
- ・ クラーク
- ・ ニチイ学館 等

活動内容

- ・ 外来の混雑状況、待ち時間の分析と対策を入退院支援センターと協働して待ち時間プロジェクトとして検討
- ・ 地域医療連携の推進
- ・ 接遇マナーの向上
- ・ 外来設備の改善（施設、備品など）

ご来院されたみなさんへ

患者さんの声の用紙をご用意しておりますので、みなさまからの貴重なご意見をお待ちしております。



正面玄関となり



1F階段よこ

入職医師紹介



わたなべ けいご

○氏名 渡邊 慶吾

○専門 脳神経外科

○出身大学 福島県立医科大学

○趣味 料理、ランニング、胡蝶蘭栽培

○自己紹介・あいさつ

日本一暑い街「熊谷」で「厚い」気持ちで頑張っていきたいと思います。



ゆだ かずひろ

○氏名 湯田 一広

○専門 麻酔科

○出身大学 滋賀医科大学

○趣味 散歩

○自己紹介・あいさつ

麻酔科医は4年程でまだかけ出しですがどうかよろしくお願ひいたします。



わたなべ りょうこ

○氏名 渡邊 涼子

○専門 小児科

○出身大学 埼玉医科大学

○趣味 アニメ・ドラマ、お菓子作りカラオケなど

○自己紹介・あいさつ

2年前にも一度勤務させて頂いた時期がありましたが、その後小児科専門医を取得して、この度また10月から働かせて頂く事となりました。前回よりも一層熊谷の地域医療に貢献出来ればと思います。よろしくお願い致します。



はせがわ あやか

○氏名 長谷川 綾香

○専門 消化器内科

○出身大学 順天堂大学

○趣味 柴犬を愛でる

○自己紹介・あいさつ

内科プログラムで1年間お世話になります。未熟な点は多々あるかと思いますが、精一杯がんばりますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。



まちの医療機関

No.034

ねごろクリニック

TEL:048-522-0038

■診療科 内科・消化器内科・小児科・胃腸科

■住所 熊谷市銀座 5-6-13

■院長 根来 孝 先生

■駐車場 9台

■診療所の特徴

お年寄りの方から子供まで幅広く診療しています。

■院長先生のモットー・大切にされていること

出来る限り、患者さんの立場に立った診療を行っています。ご相談したい事がありましたらスタッフに気軽にお声がけください。



	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～12:00	●	●	●	●	●	● 9時-13時	—
PM 15:00～18:00	●	●	—	●	●	—	—

■休診 水・土(午後)・日・祝です。

No.035

池田内科眼科クリニック

TEL:048-520-2900
<https://www.ikeda-naikagannka.com/>



■診療科 内科・循環器内科・小児科・眼科

■住所 熊谷市市原 935-1

■院長 池田 基昭 先生

■副院長 橋爪 ふじ代 先生

■駐車場 32台

■診療所の特徴

職員一同チームワーク良く明るいクリニックです。

■院長先生のモットー・大切にされていること

何にでも相談できるかかりつけ医として心の通った医療をモットーにしています。



	月	火	水	木	金	土	日
内科、循環器内科、小児科 AM 9:00～12:00	●	●	●	—	●	●	—
PM 15:00～17:50	●	●	●	—	●	●	—

■休診日 木・日・祝

	月	火	水	木	金	土	日
眼科 AM 9:00～12:00	●	●	●	—	●	●	—
PM 15:00～17:50	●	●	—	—	●	●	—

■休診日 水(午後)・木・日・祝

熊谷市立商工会館 大ホールで行われました。当院から「外来診療を通じた介護と医療の連携ケース」MSW 中村 記代子「入退院を繰り返しながら在宅生活を継続する患者さまについて」MSW 塩澤 彩香が発表しました。当院の職員も多く参加し、研修では多職種によるグループワークを行い、各専門職の総互理解を深める研修会となりました。



8/5.6.7 ふれあい看護体験

今年は23名の高校生が参加され、白衣に着替えて午前中は院内見学、午後はナースと体験を行いました。皆さんとても笑顔で先輩ナースさんへ質問をされ充実した時間をすごされていました。参加してくださった皆さんありがとうございました。



第5回 8/8 KumaKumaカフェ

今回のテーマは医療費と社会資源でした。医療費の負担を少しでも軽減できる制度についてわかりやすくお伝え出来ました。また、がん診断された時に医療費だけではなく、社会資源として利用できるものも多数あります。利用できる資源の紹介や相談できる場所の紹介、手続きなど知っておくと便利な情報も提供を行いました。何かお困りごとなどありましたらお気軽にどうぞ相談ください。



2025年度 第1回 8/9 熊総ICLSコース開催

ICLSとは、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目指した医療従事者のためのトレーニングコースです。2019年から開始し9回目の開催となりました。受講生は多職種で構成され、実技・実習を中心としたシミュレーションを約1日かけて実施し蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけました。地域医療支援病院として、今後も地域の医療の質向上のために精進して参ります。



8/9

令和7年 熊谷花火大会 救護所

今回も救護所の提供を引き受けました。
熱中症や怪我をされた方を診て迅速に対応処置
をしました。貴重な体験が出来ました。



9/3.10

2025年度研修 (ハローワーク熊谷出前講座) 障がい者雇用とその理解

当院では、障害のある職員の雇用対策を総合的に推進して
います。職員の理解促進を目的として、共に働く職員が、
障害の特性を踏まえた合理的配慮について学びました。



9/13

くまそうフェス2025 外科手技体験 拡大地域ケア会議 行われました

9月13日(土) くまそうフェス2025が開催され、ジョブ体験やブース型イベントと院内ツアー
を通して病院の仕事を知っていただく良い機会となりました。各種団体様のブースや熊谷高校、
熊谷女子高校のステージ、ワイルドナイツの選手も駆けつけ大いに盛り上がりしました。



9/30

令和7年度

大規模災害訓練

病院において大規模災害訓練を開催しました。医師会関連の医療施設や熊谷市、消防署などが参加し、大規模なイベントとなりました。地震災害を想定した訓練やトリアージ訓練、緊急災害用担架の実施訓練などを行い、多くの職員の方々にも積極的に参加していただきました。



10/5

熊谷医師会 第23回市民健康フォーラム

食事や運動の注意点、認知機能維持に必要なこと

「100年時代を生きる 食と健康」当院 管理栄養士 新井 祐貴 普段から召し上がっているお食事の中で、認知症の予防やフレイル予防に効果的な食材や食べ方のお話をさせて頂きました。



10/10

全体研修対面

医事課・感染対策委員会・医療安全管理者

講演者：①診療報酬 医事課 川崎 逸人②感染対策 西田 昌昭 副院長③医療安全 木暮 弘美 職員5年ぶりの対面式研修は、Web研修とは違い参加者の顔つきや声をなどの反応を受け一体感が感じられた研修となりました。



10/16

熊谷市誕生20周年記念 第34回

自衛消防隊初期消火訓練指導会

熊谷スポーツ文化公園 第2目的広場

指揮者：近藤 大輝 隊員（内視鏡センター）、釧持 貴幸 隊員（財務管財課）、大谷 嘉弘 隊員（健診センター）が参加されました。今後も地域医療を支える病院として、みなさまの健康と安全を守り続けて行きます。

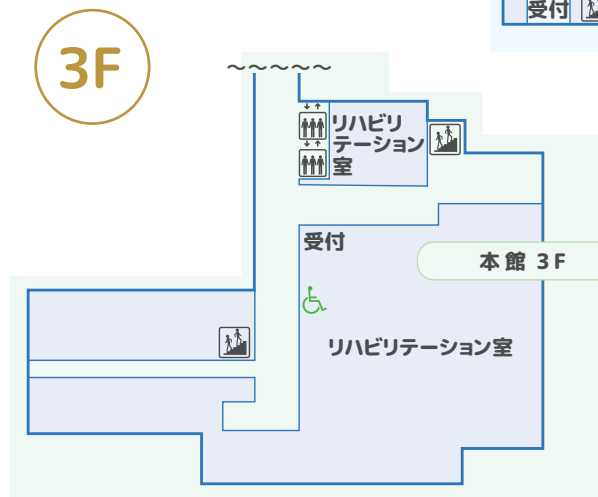
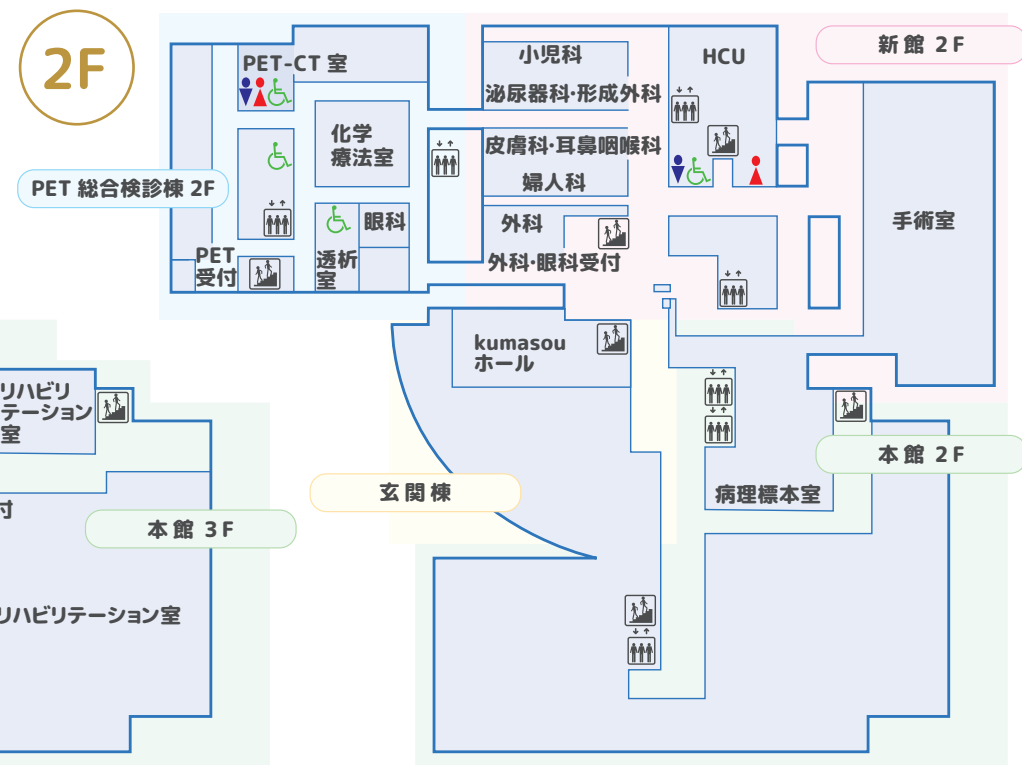
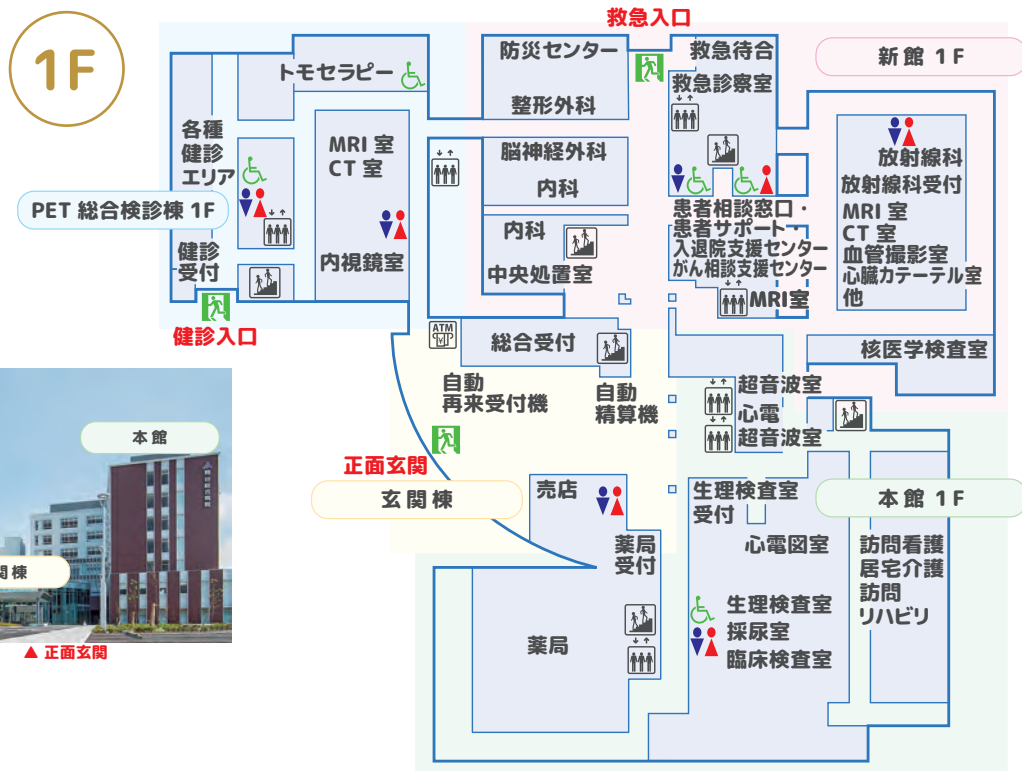


くまそう 院内マップ 1F～3F



くまそう QI(クリニカルインディケーター)

紹介初診数	765
紹介率	70%
逆紹介率	89%
救急搬送件数	397
うち小児科	22
平均在院日数	12.7
手術件数(手術室)	271
2025年9月	



病院理念

- わたくしたちは、この地に歴史をきざむ熊谷総合病院に勤める医療人です。
わたくしたちは、この地にふさわしい専門的視野と未来への展望に立って、ここに新生熊谷総合病院の病院理念を制定いたします。
- 一、わたくしたちは地域の一員として、すべての患者さんを心あたたかく迎え入れます。
 - 一、わたくしたちは地域の医療を常に高く保つため、みずから進んで学習します。
 - 一、わたくしたちは地域の未来をになう若き医療人の育成に励みます。
 - 一、わたくしたちは地域の必要に応える最新医療を提供し続けます。
- そしてわたくしたちは地域のあらゆる機関と協力して世界に誇れる病診連携をこの地、熊谷に築きあげます。



日本医療機能評価機構
認定第 JC2211 号
機能種別版評価項目
(3rdG:Ver2.0 一般病院 2)

